

A

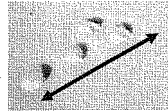
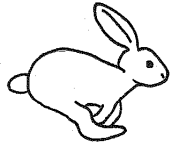
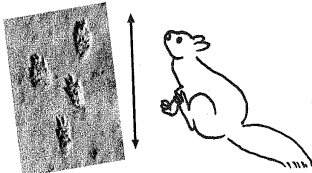
Q. 次の写真はどの動物の足あとでしょうか？
下の語群から選びましょう。

[シカ、ウシ、ウサギ、キツネ、リス、タヌキ、ネズミ、クマ]

【こたえ】 ①リス

②ウサギ

③シカ



ゆき つ 雪が積もると、普段なかなか見ることのできない、動物の足あとを見つけるチャンスです！
あし み 足あとを見つけたら、そこでどんな動物が何をしていたか想像するのも面白そうですね♪

B

Q. 木が金属に比べてあたたかい理由は、「木のからだの中に●●が入っているから！」●●に当てはまるものは、次のうちどれでしょうか？

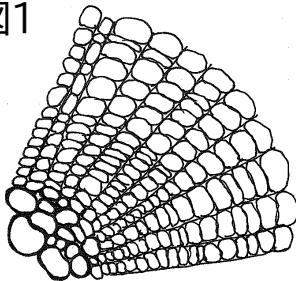
① やる気

② 元気

③ 空気

④ 勇気

図1



【こたえ】 ③空気

木の幹や枝を輪切りにし拡大してみると、「図1」のように、
空洞がたくさんあります。

この空洞の中には、空気が入っているため、木は熱伝導が
低く、外からの影響を受けにくくなっています。

C

Q. ここからゴールまでの間、「冬芽」を見つけて観察してみましょう。
絵や言葉で、見つけたものを書いてみてね！

【こたえ】 あなたが書いた答えが正解！

裏面にイラストがあるよ♪

～ふれあいセンター周辺で見られる主な冬芽たち～

●オオカメノキ : 両手を合わせたような形の冬芽。夏には大人の手のひら位の大きさになります！
丸い芽も見つけてみよう！その中には、たくさんの花の芽が入っています。

●ドウダンツツジ : ちいさなマッチ棒のような芽。

●ミズナラ : ウロコに包まれたような芽が、家族のようにかたまりになっています。

●リョウブ : 冬芽の上にちょこんとのっている皮は、金色の頭巾のよう。

D

Q. 清里の森にすむヤマネは、冬になると長い眠りにつきます。
冬眠中のヤマネをあらわす、ヤマネの別の名前は次のうちどれでしょう？

- ① 氷ネズミ ② 雪ネズミ ③ 夢ネズミ ④ 土ネズミ

【こたえ】 ① 氷ネズミ

冬になると、ヤマネは約半年間、何も食べずに眠りつづけます。
清里の冬は-10℃以下になることもあり、まるで冷凍庫のように冷たい世界になります。
そこでヤマネは、周りの気温と同じくらい、体温を低くすることで、
エネルギーをなるべく使わないよう「省エネ」で冬を生きています。
ヤマネの別名「氷ネズミ」は体温をおよそ0度まで下げることからそう呼ばれています。
人間にはマネできない、不思議ですごい体温システムをもっているのですね！

E

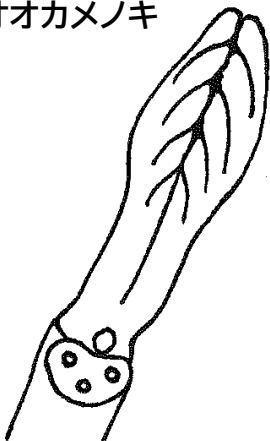
Q. 寒い冬の森で暮らす生き物たちに、何かをプレゼントできるなら…
あなたはどんなものを渡す？
日常生活で使うものの中から、考えてみましょう♪

【こたえ】 あなたが書いた答えが正解！

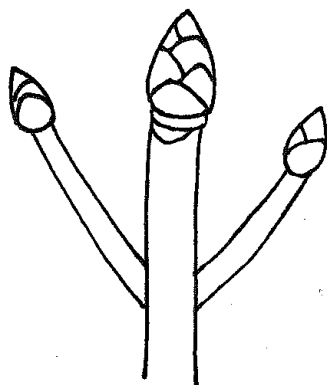
私たちは、冬になると寒さから身を守るため、帽子や手袋など色々なものを身につけますね。けれど、森の動物や植物たちは自分の身ひとつで、凍るような寒い冬を乗り越えます。また私たちは、いつでも食べ物を買えるお店や、寒い時に部屋を暖めてくれる道具がありますが、自然の生きものたちはどうでしょう？
自然の生きものたちの暮らしに思いをはせながら、私たちの暮らしを、新しい目で見てみるのはいかがでしょうか♪

【おまけ】 冬芽のぬりえ

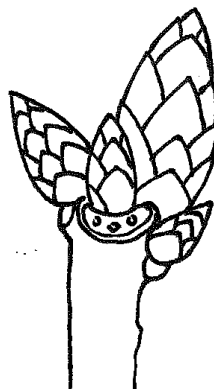
オオカメノキ



ドウダンツツジ



ミズナラ



リョウブ

